

行事報告

防災研修

主催：北川副地区自主防災実践本部
北川副まちづくり協議会

9月3日(日)、「9・1全国防災の日」防災研修を行い、約150名の参加がありました。佐賀市社会福祉協議会からは、昨年の熊本地震で災害ボランティアとして従事した活動の説明がされました。佐賀に近い場所で起きた災害ということもあって、被災状況の写真を交えた説明を、参加者は真剣な表情で聞いていました。

(事務局：黒田喜一郎)



北川副小学校 児童平和集会

日時：8月4日(金) 主催：北川副小学校

小学校の登校日に行われた平和集会は、児童に命の大切さ、平和の尊さを理解し、だれとでも仲良く助け合っていこうとする心情を育てるねらいで行われています。

今年度の平和集会は、まちづくり協議会守り伝える部会がゲストティーチャーとして参加。坂田艶子さんを中心とした女性4名での佐賀空襲を語り継ぐ朗読劇のあと、守り伝える部会の皆さんで「原爆ゆるすまじ」の歌を歌いました。児童それぞれの心に平和の尊さが染み渡っていることを願ってやみません。

(守り伝える部会：中島和雄)



全国一斉ラジオ体操の日

日時：7月29日(土) 主催：城南豊夢学園

7月29日(土)朝6時半より「全国一斉ラジオ体操の日」が北川副小学校グラウンドにて行われました。大勢の児童、保護者、地域の皆さんが参加され、早朝から広がる澄んだ青空のもと、ラジオから流れる音楽にあわせて体を動かしました。太陽が昇るにつれ気温もじりじりと上昇、ラジオ体操第二の中盤を過ぎるころには軽く汗ばむほどになり、ラジオ体操の放送終了とともに参加者の皆さんからは充実感たっぷりの笑顔がこぼれました。



(北川副小PTA：西村真弓)

防災キャンプ

日時：8月27日(日) 主催：北川副小学校PTA

夏休み恒例となった「防災キャンプ」に北川副小学校児童26人、保護者16人が参加、楽しく防災を学びました。

午前中は缶詰を再利用した「パカパカ作り」を通じて缶詰の開け方を体験、食事のために新聞紙でお皿も作りました。昼食はそのお皿にビニール袋を敷き、「袋炊飯」で炊いたご飯をよそってカレーライスを堪能。水の節約方法も知ることが出来ました。

午後からは地元消防団の皆さんによる放水のデモンストレーションと、実際に消火器を使っての消火訓練。最後は頑張ったご褒美にプールでクールダウン、へたばる大人たちを尻目に元気な子供達の歓声が響きました。

(北川副小PTA：西村真弓)



栄の国まつり

8月6日(日)第46回佐賀城下栄の国まつりの大人総踊りに

北川副女性の会が出場しました。プラカード持ちの俣野ふれあい部会長を先頭に30名ほどのメンバーで、18時半から20時過ぎまで、葉隠盆唄、佐賀よかとこサンバ調など4曲を披露し、北川副パワーを市民に示していただきました。お疲れさまでしたー!

(広報委員長：横尾浩明)



サロン活動状況紹介 ②

〇ふれあいサロン武藤(武藤)

- ・活動日 第三木曜日
- ・活動場所 武藤自治公民館
- ・活動内容 出前講座、グランドゴルフ、施設見学、コーラスなど
- ・参加費 500円/月
- ・活動歴 9年
- ・平均参加者数 約20名



8月17日(木)10時より「ふれあいサロン武藤」の活動におじゃましてきました。参加者は19名(男性7名・女性12名)。11月に行うバスツアーの話合いの後、体を動かす時間としてミニゴルフと玉入れをしました。全員でワイワイガヤガヤと笑いながら大声で話し、最終楽しい雰囲気でごさごさが出来ました。

また、お弁当は町内にあるお店のお弁当を全員で美味しくいただき、プラスで参加者手作りの料理もいただきました。

ふれあいサロン武藤は、サロン代表者の穴井さん(83歳)が中心となって行われており、内容も9月は出前講座、10月はグランドゴルフ、11月は花植栽・日帰り旅行など、月替わりで計画されています。「我等が仲間は大家族。男も女も平等で言いたい放題。年間行事は色々、たまには楽しく運動も。みんな清掃・缶拾い。歌(みかんの花咲く丘、人生に涙あり、ふれあいサロン武藤)も歌って、次回もよろしく！」を目標に、楽しく開催されていました。(民生委員児童委員協議会：深川秀幹)



福祉のまちづくり講演会

日時：8月25日(金)
主催：北川副校区社会福祉協議会

8月25日(金)、北川副公民館において「福祉のまちづくり講演会」を開催。

今回は、佐賀東高校演劇部の皆さんによる「タイムマシンは夜を照らして」と題した公演を行いました。自分の娘のこともわからなくなった祖母が老人ホームへ入所することになったその日、孫娘とその友人たちはタイムマシンに乗って、祖母が愛した「あの時間」へと祖母を連れて行きます。祖母の認知症を理解できない娘たちと祖母のことをありのままに受け入れるべきだと言う孫と友人たちが、葛藤を抱えながらも皆で受け入れることで、次第に祖母がその心を取り戻していくという内容に、参加者の多くが目を熱くしていました。

(支えあい部会：古賀久美子)



町区懇談会

主催：青少年に関わる五団体

小中こども園PTA、子供会及び青少年健全育成会からなる青少年に関わる五団体会議では、7月27日から9月14日までの13日間、町区公民館など23会場で「大人も子供も笑顔かがやく北川副へ～みんなに優しいユニバーサルデザイン教育とは～」をテーマに、町区懇談会を開催されました。苦手なこと、困っている人(子)にどんな声かけや工夫ができるかなど地域での取り組みについて懇談を行いました。みんなに優しい地域になったらいいですね!

(青少健：横尾浩明)



光法新町・光法団地



江上町